

主催 お茶の水女子大学 学校臨床研究会
共催 お茶の水女子大学 特別教育研究経費
「コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応」
—Communication System Development Program—

米国のスクールカウンセリング： 日本のスクールカウンセリング・プログラムへの示唆

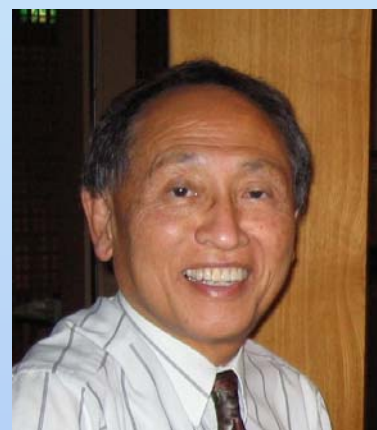
—子どものリスクをどう回避するか②—

12月21日(月)18:00～19:30
お茶の水女子大学 生活科学部本館 125

講演者

◆ Darryl Takizo Yagi 先生

兵庫教育大学客員教授。先生は、長らく米国カリフォルニアでスクールカウンセリングに関わってこられました。日本のスクールカウンセリング元年といわれる1995年以降、たびたび来日され、日本の教育事情とスクールカウンセリングについて考察を深められています。



・ コメンテーター

伊藤亜矢子(お茶の水女子大学大学院准教授)

講演内容

米国でのご経験をお話いただいた後、日本のスクールカウンセリングや教師との協働、教師教育に米国での知見をどう活かせるかについてディスカッションの予定です。

プログラム

1. Darryl Takizo Yagi 講演 18:00-19:00
2. フリーディスカッション 19:00-19:30

使用言語 英語・日本語

参加費(資料代)¥500

申し込み・問い合わせ(当日参加可能)
お茶の水女子大学 学校臨床研究会
gakkou_rinsho @ yahoo.co.jp